

標準チェック

標準のCheckstyleチェックは、一般的なJavaコーディングスタイルに適用でき、外部ライブラリは必要ありません。標準チェックは基本配布に含まれています。

サイトナビゲーションメニューを使用すると、機能ごとに個々のチェックを参照できます。

Checkstyleは、ソースコードに適用できる多くのチェックを提供します。以下はアルファベット順のリファレンスです。サイトのナビゲーションメニューには、機能別に整理されたリファレンスがあります。

[AbbreviationAsWordInName](#)

識別子名の略語（連続する大文字）の長さを検証し、キャメルケースの命名を強制することもできます。

[AbstractClassName](#)

あるパターンに準拠する抽象クラスの名前を確認し、`abstract`修飾子が存在することを確認します。

[AnnotationLocation](#)

言語要素の注釈の場所を確認します。

[AnnotationOnSameLine](#)

注釈がターゲットと同じ行にあることを確認します。

[AnnotationUseStyle](#)

注釈の要素のスタイルをチェックします。

[AnonInnerLength](#)

長い匿名内部クラスをチェックします。

[ArrayTrailingComma](#)

配列の初期化に末尾のコンマが含まれていることを確認します。

[ArrayTypeStyle](#)

配列型定義のスタイルをチェックします。

[AtclauseOrder](#)

`javadoc`ブロックタグまたは`javadoc`タグの順序を確認します。

[DoubleBraceInitialization](#)を回避する

二重中括弧の初期化を検出します。

[PreventEscapedUnicodeCharacters](#)

Unicodeエスケープ（`\u221e`など）の使用を制限します。

[PreventInlineConditionals](#)

インライン条件を検出します。

[PreventNestedBlocks](#)

ネストされたブロック（コードで自由に使用されるブロック）を検索します。

[PreventNoArgumentSuperConstructorCall](#)

引数なしのスーパークラスコンストラクターの呼び出しが存在するかどうかを確認します。

[PreventStarImport](#)

`*`表記を使用するインポートステートメントがないことを確認します。

[PreventStaticImport](#)

静的インポートステートメントがないことを確認します。

[BooleanExpressionComplexity](#)

式内のブール演算子（`&&`、`||`、`&`、`|`、および`^`）の数を制限します。

[CatchParameterName](#)

パラメータ`catch`名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

[ClassDataAbstractionCoupling](#)

指定されたクラスまたはレコード内の他のクラスのインスタンス化の数を測定します。

[ClassFanOutComplexity](#)

特定のクラス/レコード/インターフェース/列挙

ClassMemberImpliedModifier	型/アノテーションが依存する他のタイプの数をチェックします。
ClassTypeParameterName	クラスとレコードのネストされた型の暗黙の修飾子をチェックします。
コメントインデント	クラスタイプのパラメータ名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。
ConstantName	コメントと周囲のコードの間のインデントを制御します。
CovariantEquals	定数名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。
CustomImportOrder	共変メソッドを定義するクラスとレコード equals() もメソッドをオーバーライドすることを確認しますequals(Object)。
循環的複雑度	インポート宣言のグループがユーザーが指定した順序で表示されることを確認します。
DeclarationOrder	指定された制限に対して循環的複雑度をチェックします。
DefaultComesLast	クラス、レコード、またはインターフェイス宣言の一部が、 Javaプログラミング言語のコード規約 で提案されている順序で表示されることを確認します。
DescendantToken	ステートメント 内のdefaultすべての caseSの後に あることを確認してください。switch
DesignForExtension	他のトークンの下にある制限されたトークンをチェックします。
EmptyBlock	クラスが拡張（サブクラスの作成）用に設計されていることを確認します。
EmptyCatchBlock	空のブロックをチェックします。
EmptyForInitializerPad	空のキャッチブロックをチェックします。
EmptyForIteratorPad	イニシャライザの空のパディングをチェックします。つまり、初期化子の空で空白が必要なのか、そのような空白が禁止されているのかです。
EmptyLineSeparator	イテレータの空のパディングをチェックします。つまり、イテレータの空で空白が必要なのか、そのような空白が禁止されているのかということです。
EmptyStatement	パッケージの前に空の行区切り文字、すべてのインポート宣言、フィールド、コンストラクター、メソッド、ネストされたクラス、静的初期化子、およびインスタンス初期化子をチェックします。
EqualsAvoidNull	空のステートメント（スタンドアロンの";"セミコロン）を検出します。
EqualsHashCode	文字列リテラルの任意の組み合わせがequals() () 比較の左側にあることを確認します。
	equals() 他のクラスをオーバーライドするか、オーバーライドオスクラスをチェックします。

ExecutableStatementCount

実行可能ステートメントの数を指定された制限に制限します。

ExplicitInitialization

クラスまたはオブジェクトメンバーのいずれかが、その型値のデフォルトに明示的に初期化されているかどうかを確認します（nullオブジェクト参照の場合、数値型の場合はゼロ、charおよびfalseの場合はゼロboolean）。

フォールスルー

switchステートメントのフォールスルーをチェックします。

FileLength

長いソースファイルをチェックします。

FileTabCharacter

ソースコードにタブ文字（'\t'）がないことを確認します。

FinalClass

プライベートコンストラクターのみを持ち、子孫クラスを持たないクラスがfinalとして宣言されていることを確認します。

FinalLocalVariable

値が変更されないローカル変数がfinalとして宣言されていることを確認します。

FinalParameters

メソッド、コンストラクター、catch、およびfor-eachブロックのパラメーターがfinalであることを確認します。

GenericWhitespace

汎用トークン（山かっこ）「<」および「>」の周りの空白が通常の規則に正しいことを確認します。

ヘッダ

ソースファイルが指定されたヘッダーで始まることを確認します。

HiddenField

ローカル変数またはパラメーターが、同じクラスで定義されているフィールドをシャドウイングしないことを確認します。

HideUtilityClassConstructor

ユーティリティクラス（APIに静的メソッドまたはフィールドのみを含むクラス）にパブリックコンストラクターがないことを確認します。

IllegalCatch

特定の例外タイプがcatchステートメントに表示されないことを確認します。

IllegalIdentifierName

制限付きキーワードやコンテキストキーワードなど、不正な名前のセットのパターンを使用して識別子をチェックします。

IllegalImport

一連の不正なパッケージからのインポートをチェックします。

違法なインスタンス化

ファクトリメソッドが優先される場合に、不正なインスタンス化をチェックします。

IllegalThrows

指定されたタイプがスローされるように宣言されていないことを確認します。

IllegalToken

不正なトークンをチェックします。

IllegalTokenText

指定されたトークンのテキストが不正なパターンに一致していないかどうかを確認します。

IllegalType

特定のクラスまたはインターフェースが使用さ

ImportControl

れていないことを確認します。

ImportOrder

各パッケージおよびファイルにインポートできるものを制御します。

インデント

インポートの順序/グループ化を確認します。

InnerAssignment

Javaコードの正しいインデントをチェックします。

InnerTypeLast

などの部分式の割り当てをチェックし `String s = Integer.toString(i = 2);` ます。

InterfaceIsType

ネストされた（内部）クラス/インターフェイスが、すべてのinitおよびstatic initブロック、メソッド、コンストラクター、およびフィールド宣言の後に、プライマリ（トップレベル）クラスの下部で宣言されていることを確認します。

InterfaceMemberImpliedModifier

Joshua Bloch、Effective Java、Item17を実装します-型を定義するためにのみインターフェースを使用します。

InterfaceTypeParameterName

インターフェイスメンバーとネストされた型の暗黙的な修飾子をチェックします。

InvalidJavadocPosition

インターフェイスタイプのパラメータ名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

JavadocBlockTagLocation

Javadocが正しい位置にあることを確認します。

JavadocContentLocation

javadocブロックタグが行の先頭にのみ表示され、先頭のアスタリスクと空白を無視することを確認します。

JavadocMethod

プロジェクト内のすべてのJavadocコメントについて、Javadocコンテンツが同じ位置から始まることを確認します。

JavadocMissingLeadingAsterisk

メソッドまたはコンストラクターのJavadocをチェックします。

JavadocMissingWhitespaceAfterAsterisk

javadocの 各行 に **先頭のアスタリスク** があるかどうかを確認します。

JavadocPackage

先頭のアスタリスクの後に少なくとも1つの空白があることを確認します。

JavadocParagraph

各Javaパッケージにコメントに使用されるJavadocファイルがあることを確認します。

JavadocStyle

Javadoc段落をチェックします。

JavadocTagContinuationIndentation

Javadocコメントを検証して、それらが整形形式であることを確認します。

JavadocType

ブロックタグの継続行のインデントをチェックします。

JavadocVariable

タイプ定義についてJavadocコメントをチェックします。

JavaNCSS

変数にJavadocコメントがあることを確認します。

Non Commenting Source Statements

LambdaBodyLength
 LambdaParameterName
 LeftCurly

LineLength
 LocalFinalVariableName

LocalVariableName

MagicNumber

MatchXpath

メンバー名

MethodCount

MethodLength

MethodName

MethodParamPad

MethodTypeParameterName

MissingCtor

MissingDeprecated

MissingJavadocMethod

MissingJavadocPackage

MissingJavadocType

MissingOverride

(NCSS) をカウントすることにより、メソッド、クラス、およびファイルの複雑さを判別します。

ラムダ本体の長さをチェックします。

ラムダパラメーター名をチェックします。

'{' コードブロック の左中括弧 () の配置をチェックします。

長い行をチェックします。

ローカルの最終変数名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

ローカルの非最終変数名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

マジックナンバーが定数として定義されていない数値リテラルである「マジックナンバー」がないことを確認します。

Xpathクエリを評価し、一致するすべてのASTノードで違反を報告します。

インスタンス変数名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

アクセス修飾子または総数によって、各型宣言で宣言されたメソッドの数をチェックします。

長いメソッドとコンストラクターをチェックします。

メソッド名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

メソッド定義、コンストラクター定義、メソッド呼び出し、またはコンストラクター呼び出しの識別子の間のパディングをチェックします。パラメータリストの左括弧。

メソッドタイプのパラメータ名が指定されたパターンに準拠していることを確認します。

クラス（抽象クラスを除く）がコンストラクターを定義し、デフォルトのコンストラクターに依存しないことを確認します。

注釈@DeprecatedとJavadocタグの @deprecated いずれかが存在する場合、それらの両方が存在することを確認します。

メソッドまたはコンストラクターのJavadocコメントが欠落していないかどうかをチェックします。

package-info.javaファイルに欠落しているJavadocコメントをチェックします。

クラス、列挙型、インターフェイス、およびアノテーションインターフェイス定義の欠落しているJavadocコメントをチェックします。

javadocタグが @Override存在するときに、注釈が存在することを確認します。@inheritDoc

MissingSwitchDefault	Checks that switch statement has a default clause.
ModifiedControlVariable	Checks that for loop control variables are not modified inside the for block.
ModifierOrder	Checks that the order of modifiers conforms to the suggestions in the Java Language specification, § 8.1.1, 8.3.1, 8.4.3 and 9.4.
MultipleStringLiterals	Checks for multiple occurrences of the same string literal within a single file.
MultipleVariableDeclarations	Checks that each variable declaration is in its own statement and on its own line.
MutableException	Ensures that exception classes (classes with names conforming to some pattern and explicitly extending classes with names conforming to other pattern) are immutable, that is, that they have only final fields.
NeedBraces	Checks for braces around code blocks.
NestedForDepth	Restricts nested for blocks to a specified depth.
NestedIfDepth	Restricts nested if-else blocks to a specified depth.
NestedTryDepth	Restricts nested try-catch-finally blocks to a specified depth.
NewlineAtEndOfFile	Checks whether files end with a line separator.
NoArrayTrailingComma	Checks that array initialization do not contain a trailing comma.
NoClone	Checks that the clone method is not overridden from the Object class.
NoCodeInFile	Checks whether file contains code.
NoFinalizer	Checks that there is no method finalize with zero parameters.
NoLineWrap	Checks that chosen statements are not line-wrapped.
NonEmptyAtclauseDescription	Checks that the block tag is followed by description.
NoEnumTrailingComma	Checks that enum definition does not contain a trailing comma.
NoWhitespaceAfter	Checks that there is no whitespace after a token.
NoWhitespaceBefore	Checks that there is no whitespace before a token.
NoWhitespaceBeforeCaseDefaultColon	Checks that there is no whitespace before the colon in a switch block.
NPathComplexity	Checks the NPATH complexity against a

	specified limit.
OneStatementPerLine	Checks that there is only one statement per line.
OneTopLevelClass	Checks that each top-level class, interface, enum or annotation resides in a source file of its own.
OperatorWrap	Checks the policy on how to wrap lines on operators.
OrderedProperties	Detects if keys in properties files are in correct order.
OuterTypeFilename	Checks that the outer type name and the file name match.
OuterTypeNumber	Checks for the number of types declared at the <i>outer</i> (or <i>root</i>) level in a file.
OverloadMethodsDeclarationOrder	Checks that overloaded methods are grouped together.
PackageAnnotation	Checks that all package annotations are in the package-info.java file.
PackageDeclaration	Ensures that a class has a package declaration, and (optionally) whether the package name matches the directory name for the source file.
PackageName	Checks that package names conform to a specified pattern.
ParameterAssignment	Disallows assignment of parameters.
ParameterName	Checks that method parameter names conform to a specified pattern.
ParameterNumber	Checks the number of parameters of a method or constructor.
ParenPad	Checks the policy on the padding of parentheses; that is whether a space is required after a left parenthesis and before a right parenthesis, or such spaces are forbidden.
PatternVariableName	Checks that pattern variable names conform to a specified pattern.
RecordComponentNumber	Checks the number of record components in the header of a record definition.
RecordComponentName	Checks that record component names conform to a specified pattern.
RecordTypeParameterName	Checks that record type parameter names conform to a specified pattern.
RedundantImport	Checks for redundant import statements.
RedundantModifier	Checks for redundant modifiers.
Regexp	Checks that a specified pattern exists, exists less than a set number of times, or does not exist in the file.

RegexpHeader	Checks the header of a source file against a header that contains a pattern for each line of the source header.
RegexpMultiline	Checks that a specified pattern matches across multiple lines in any file type.
RegexpOnFilename	Checks that a specified pattern matches based on file and/or folder path.
RegexpSingleline	Checks that a specified pattern matches a single line in any file type.
RegexpSinglelineJava	Checks that a specified pattern matches a single line in Java files.
RequireThis	Checks that references to instance variables and methods of the present object are explicitly of the form "this.varName" or "this.methodName(args)" and that those references don't rely on the default behavior when "this." is absent.
ReturnCount	Restricts the number of return statements in methods, constructors and lambda expressions.
RightCurly	Checks the placement of right curly braces ('}') for code blocks.
SeparatorWrap	Checks line wrapping with separators.
SimplifyBooleanExpression	Checks for over-complicated boolean expressions.
SimplifyBooleanReturn	Checks for over-complicated boolean return statements.
SingleLineJavadoc	Checks that a Javadoc block can fit in a single line and doesn't contain block tags.
RequireEmptyLineBeforeBlockTagGroup	Checks that one blank line before the block tag if it is present in Javadoc.
SingleSpaceSeparator	Checks that non-whitespace characters are separated by no more than one whitespace.
StaticVariableName	Checks that <code>static</code> , non- <code>final</code> variable names conform to a specified pattern.
StringLiteralEquality	Checks that string literals are not used with <code>==</code> or <code>!=</code> .
SummaryJavadoc	Checks that Javadoc summary sentence does not contain phrases that are not recommended to use.
SuperClone	Checks that an overriding <code>clone()</code> method invokes <code>super.clone()</code> .
SuperFinalize	Checks that an overriding <code>finalize()</code> method invokes <code>super.finalize()</code> .
SuppressWarnings	Allows to specify what warnings that

ThrowsCount	@SuppressWarnings is not allowed to suppress. Restricts throws statements to a specified count.
TodoComment	Checks for TODO: comments.
TrailingComment	The check to ensure that lines with code do not end with comment.
Translation	Ensures the correct translation of code by checking property files for consistency regarding their keys.
TypecastParenPad	Checks the policy on the padding of parentheses for typecasts.
TypeName	Checks that type names conform to a specified pattern.
UncommentedMain	Detects uncommented <code>main</code> methods.
UniqueProperties	Detects duplicated keys in properties files.
UnnecessaryParentheses	Checks if unnecessary parentheses are used in a statement or expression.
UnnecessarySemicolonInEnumeration	Checks if unnecessary semicolon is in enum definitions.
UnnecessarySemicolonInTryWithResources	Checks if unnecessary semicolon is used in last resource declaration.
UnnecessarySemicolonAfterOuterTypeDeclaration	Checks if unnecessary semicolon is used after type declaration.
UnnecessarySemicolonAfterTypeMemberDeclaration	Checks if unnecessary semicolon is used after type member declaration.
UnusedImports	Checks for unused import statements.
UpperEll	Checks that long constants are defined with an upper ell.
UnusedLocalVariable	Checks that a local variable is declared and/or assigned, but not used.
VariableDeclarationUsageDistance	Checks the distance between declaration of variable and its first usage.
VisibilityModifier	Checks visibility of class members.
WhitespaceAfter	Checks that a token is followed by whitespace, with the exception that it does not check for whitespace after the semicolon of an empty for iterator.
WhitespaceAround	トークンが空白で囲まれていることを確認します。
WriteTag	ユーザー定義のJavadocタグが、定義された形式でJavadocコメントに存在する必要があります。

これらのチェックは通常のチェックではなく、通常、フィルターがそれ自体では取得できない情報を収集するための特殊なフィルターに関連付けられています。

SuppressWarningsHolder @SuppressWarnings 注釈 からの一連のチェック抑制を維持し ます。